



京都フィナンシャルグループ MUKOUビル

新築工事

京都府向日市 25年2月竣工
 施主 株式会社京都銀行
 施工 株式会社稲継工務店
 鉄骨造地上3階建

京都銀行向日町支店・東向日町支店の移転新築工事です。

1・2階は銀行の支店とし、お客様にお話し頂きやすい環境を整備することから、広めの応接室や相談ブースを設置しました。3階は脱炭素に取り組むスタートアップ企業の拠点「ZET-BASE KYOTO」として利用されます。

外観は、各階に設けたコンクリート庇と、軒裏まで高さのある連続窓により、重厚感を演出するとともに、内外の見通しの良さを確保し、地域に開かれた印象的なデザインとしています。さらに、屋上だけでなく壁面にも設置したソーラーパネルが、環境配慮と意匠性を両立させています。

建物の省エネ性能は『ZEB』認証を取得し、断熱性能の向上、高効率の機器を使用することで、より環境に配慮した計画としています。

(若林・山崎・丸山)

NEWS 役員体制のご案内

先般の株主総会並びに取締役会におきまして次のとおり役員改選を行いそれぞれ就任いたしました。

役員一同決意を新たに皆様のご期待に応えるべくより一層の努力をして参ります。

代表取締役社長	細見 建司
専務取締役	若林 努
常務取締役	富永 斉美
取締役設計部長	中村 雅一
取締役設計部長	山崎 薫平 (新任)



3月15日～17日の3日間、長崎へ社員旅行に行ってまいりました！

恒例の夕食会では長崎を代表する卓袱料理を頂きました。卓袱の「卓」はテーブル、「袱」はテーブルクロスを意味し、ひとつの大きな丸いテーブルに料理を並べ、身分の分け隔てなく円卓を囲み、和気あいあいと食事を楽しむ中国の作法がルーツだそうです。社員のご家族も交え、楽しいひと時を過ごしました。

国宝大浦天主堂やグラバー園などの観光名所が程近いロケーションでしたが、佐世保や島原方面へ赴くメンバーもあり、思い思いに長崎観光を楽しみました。

Editors

富永 斉美	Hitomi Tominaga
浜口 直子	Naoko Hamaguchi
阿部 麻衣子	Maiko Abe
中村 円香	Madoka Nakamura

お問い合わせ・ご相談は

株式会社 **京都建築事務所**

〒604-8083
 京都市中京区三条通柳馬場東入中之町10番地
 TEL:075-211-7277 FAX:075-211-7270

ホームページURL <http://www.kyoto-archi.co.jp/>
 メールアドレス info@kyoto-archi.co.jp



とれみ

【特集】 医療法人社団 都会

京都建築事務所は、これまで医療法人社団都会が運営される医療・福祉施設の新築・改修工事に携わってきました。「医療と介護の連携を通して、利用者の方々が地域で安心して暮らしていけるように」という理念のもと、ハード面からお手伝いできればと努めてまいりました。今号では、当社が設計した5施設をご紹介します。これらの施設は、利用者の皆様が快適に生活できる環境を提供するとともに、地域医療や福祉の充実を支える重要な役割を果たしています。

医療法人社団 都会の3つの特徴

居心地のよい場所で安心して過ごしていただけるように～

- ①「医療」と「介護」の連携した総合サポート
- ②支援の中で培った「おせっかい精神」
- ③未来を見据えた次世代の育成に注力

西賀茂デイサービスセンター (元渡辺西賀茂診療所・西賀茂デイケアセンター)

1997年

当初、デイケア付き診療所として竣工し、現在はデイサービスセンターとして運営されています。賀茂川に面しており、外観は周辺環境との調和を大切にしました。



グループホーム ほっこり庵

2002年

23年前、まだ「グループホーム」という概念が広く知られていない時期に誕生した高齢者グループホームです。「木造」「出窓」「和」をキーワードに、外壁面はできる限り木部を見せ、塗壁やテクスチャーのあるタイルを施すことで、単調にならない外観を実現しました。



グループホーム 一乗寺ほっこり庵

2008年

山並み背景型修景地区に指定されており、勾配屋根にすることが原則です。「和の雰囲気大切にしたい」という要望により、外壁面は格子、出窓によってアクセントをつけ、親しみやすい色彩としました。



左：医療福祉複合施設にしがも 右：にしがもさん家

医療福祉複合施設 にしがも

2008年

渡辺西賀茂診療所
訪問看護ステーションにしがも
訪問リハビリテーション
ホームヘルプステーション であい
居宅介護支援事業所
デイサービスセンター つるさん かめさん
ショートステイにしがも

賀茂川に近いこの地区は、山ろく型建造修景地区に指定されており、勾配屋根にすることが原則です。前面道路側の屋根を持ち出すことで外観に特徴を持たせ、その下にはゆったりとしたテラスを設けました。また、地域の方々に親しまれていた桜の木を残し、内部からもその姿を楽しむことができましたようにしました。

都会地域交流センター にしがもさん家

2023年

近隣に点在する法人の施設の職員が利用できる事務所兼フリースペースです。地域住民にも開放されており、人が集まり支え合える場となっています。屋根は、隣のにしがもと対になるイメージで勾配屋根を設けました。

voice

医療法人社団都会は、1985年10月に渡辺医院を開院したのが始まりであり、今年で創立40周年を迎えます。京都建築事務所様には、1997年に開設した「西賀茂デイサービスセンター」から長らくお世話になっております。その際には船をモチーフにしたデザインを希望し、こだわりの詰まった楽しめる建物を実現していただきました。

2008年には「医療福祉複合施設にしがも」を【機能強化型在宅療養支援診療所】として開設いたしました。患者様が住み慣れた地域やご自宅で療養しながら安心して生活が続けられるよう、24時間365日体制で支援する診療所です。そして2023年には「にしがも」の隣に「都会地域交流センターにしがもさん家」を開設いたしました。地域の方々とつながりを大切にしながら、スタッフもくつろげる場となることを願っております。

私自身、生まれ育ったこの地域に恩返しの気持ちを抱き、地域の皆様の実情や思いに背中を押されながら、気づけば昼夜問わず患者様のお宅に何日々を過ごしております。患者様とご家族の生活を支えるために必要な事業所が増え、それに伴い、在宅医療と介護を寄り添って支える仲間も増えてまいりました。

当法人は、これからも地域の皆様ご自身の物語を共に紡いでいけるよう、スタッフ一同寄り添った医療と介護を提供し、居心地の良い安心できる場所づくりに努めてまいります。

(理事長 渡辺康介様)



にしがもさん家にて撮影
右より、医療法人社団都会 理事長 渡辺康介様、
当社 代表取締役社長 細見建司

新春号の特集にてご紹介しました「アルファリビング京都北山」は渡辺先生とのご縁で実現することができました。

